

伝道の書2章 70人訳

1, 私は私の心にいった、来なさい、私はあなたを快樂で試みよう、そしてあなたが良いかみよう、そしてこれも空しい。

2私は笑いに言った、狂気である、快樂にいった、何故あなたはこれをなすのか。

3. そして私は私の心は肉は、酒で元気づけられるか試してみた、(私の心は知恵により導かれているが)そして、何が人の子にとりよいものかどうか見るために快樂をおこうと欲した。それは、日の下で人の子がその生涯に行くことである。

4 私は私の働きを大きくし、家を建てた、私のためにぶどうの園を植えた。

5私のために庭と果樹園をたてた、そしてそこにあらゆる種類の実のなる木を植えた。

6 私は木の茂った森に水をやるための水の池をつくり、

7 私はしもべと下女を得た、そしてしもべは私のために家で生まれたものである、そして私は私の前にエルサレムにいたすべての人にまさりたくさんの数の群れや集まりをもった。

8 その上、私は私のために銀も金も集めた。王や地方の特別な財宝を得た。私のために歌を歌う男、歌う女を得た。人の子の喜びである執事や酒を注ぐ女を手にいれた。

9 そして私は、エルサレムに前にいた誰にもまさり偉大になった、そして私の知恵は健在している。

10 そして私の目が欲するものは、それを遠ざけなかった、私はすべての快樂から心を遠ざけなかった、私の心は私のすべての働きに喜んでいて、それはすべての働きにおける私の受けるべき分であった。

11 そして私の手が行った全てのわざを見た、そして私が行ったすべてのわざを見るに、すべては空しく、霊のきまぐれであった、そして太陽の下には何も益がない。

12 そして私は知恵を見、狂気を見る、そしておろかさ。人の子の誰が、彼が行うすべてのことにおいて助言に従うのか？

13 そして私は見る、光が闇にまさるように、知恵は愚かさにまさることを。

14 賢いものの目は彼の頭にあるが、愚か者は闇の中を歩く、私は知った、私でさえも、一つの思いがけないことがすべての人に起こることを。

15 そして私は心の中で言った、愚かなものに起きることが、それが私の上にも起こるなら、私の上にさえ起こるなら、何のために私は知恵を手にいれたのか？それで、私は心の中でいった、これも空しい、何故なら、愚か者は彼の満ちている中から話すからである。

16何故なら愚か者には賢いものの記憶が決してない、今のことも来るべき日には、すべては忘れ去られ

る、
どのようにして賢いものが愚か者とともに死ぬのか。

17 それで私は人生を憎む、何故なら、太陽の下で行われる働きは私の前に邪悪であるからである。何故ならすべては空しく霊の気まぐれだからである。

18 私は太陽の下で行われるすべての私の働きを憎む、何故なら、私はそれを私に従う人に任せなければならないからである。

19 その人が賢いものであるか、愚か者であるか誰がわかるだろうか？そして私が太陽の下で知恵あるものとして育った力で働きをおこなったように、彼がその力をもって私の働きをになうかどうか、誰が知るだろうか？

20 それで私は私が太陽の下でなしたすべての働きを心から見捨てるようになった。

21 このような人がいる、彼の働きは知恵と知識と苦難によりなされる；しかしながら、彼は彼の分を何の働きもなさない人に与えなければならない。これも空しく大きな邪悪である。

22 彼のはたらきにおいて彼の心の目的において、彼は太陽の下で働く。

23 彼の全ての日は悲しみ、腹立たしい霊が彼にあり、夜においても彼の心は何の休みもない、これもまたむなしい。

24 人には飲み、食べること、そして彼の問題の中でも彼の魂が良いと示すこと以上に真に良いことはない。私は見た、それも神の手から来ることを。

25 何故なら神なしで誰が食べ飲みできるのか？

26 何故なら、神は彼の目に良いと見えること、知恵、知識、喜びを人に与えるからである。しかし、罪人には彼は集め、蓄えるために問題を与え、それを神は神の前に良しとする人に与えるようにする。これも空しく霊の気まぐれである。